

「小田急ロマンスカー・VSE」がグッド・デザイン賞 受賞記念として「Gマーク」を掲出して運転します

- 1月14日(土)から 1・3・8・10号車に -

小田急電鉄株式会社（本社：東京都新宿区 社長：大須賀 頼彦）では、昨年3月から営業運転を行っている「小田急ロマンスカー・VSE」が、2005年度グッドデザイン賞を受賞しました。

当社の車両がグッドデザイン賞を受賞したのは、2000形（通勤車両）小田急ロマンスカーEXE（3000形）以来3度目になります。

小田急ロマンスカー・VSE（5000形）は風景を存分に楽しめる展望席や迫力ある眺望を楽しめる約4メートルの連続窓、高いドーム型の天井などが特長の箱根観光用の新型ロマンスカーで新宿～箱根湯本間を平日5往復・土休日6往復運転しております。

今回の受賞を記念して2006年1月14日（土）から、同車両2編成の1号車・10号車先頭部側面と3号車・8号車乗降用ドア（号車表示下部）にグッドデザイン賞の「Gマーク」を掲出して運転します。



小田急ロマンスカー・VSE



受賞記念の「Gマーク」(写真中央)

<参考 グッドデザイン賞（Gマーク）>

グッドデザイン賞（Gマーク）とは、1957年に通商産業省によって創設された「グッドデザイン商品選定制度」を継承して、1998年より財団法人日本産業デザイン振興会の主催事業となった、わが国唯一の総合的デザイン評価・推奨システムです。

以上